Z.

⑩ 公開実用新案公報(U)

昭64-23185

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和64年(1989)2月7日

H 04 N 9/09

9/097

A -8725-5C 8725-5C

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称 カラーテレビカメラ

②実 顔 昭62-117288

幸雄

公出 願 昭62(1987)7月30日

⑩考案者 大室 隆司

神奈川県川崎市中原区今井上町53番地 キャノン株式会社

小杉事業所内

@考 塞 者 山 本 晴 久

神奈川県川崎市中原区今井上町63番地 キャノン株式会社

小杉事業所内

⑪出 願 人 キャノン株式会社

弁理士 高梨

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

の実用新案登録請求の範囲

砂代

理

- (1) 撮影系を通過した光を色分解する為の色分解 プリズムの射出面側に固体操像素子を結合した 撮像部を有するカラーテレビカメラにおいて、 前配色分解プリズムの射出面の有効部外若しく は、該射出面の一部に設けた光学部材の有効部 外に接着により金属片を設けると共に、該固体 撮像素子の受光面以外に特殊ハンダ層を形成 し、該特殊ハンダ層と前記金属片との間に標準 ハンダを挟入することにより、該色分解プリズムと該固体操像素子とを結合したことを特徴と するカラーテレビカメラ。
- (2) 前配光学部材は、前配色分解プリズム側面より突出する大きさを持つ平行平板であり、前記 平行平板に、前配金属片をネジにより設けた事 を特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記 載のカラーテレビカメラ。
- (3) 前記光学部材を色補正フィルターより構成

し、前配金属片を該色補正フィルターの有効部外であつて、前配固体操像素子の受光面の外周部に配置した防塵枠の外側に設けたことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項配載のカラーテレビカメラ。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例の斜視図、第2図は 第1図の一部分の光軸方向の要部断面図、第3図 は第2図の一要素の正面図、第4図は本考案の他 の実施例の要部断面図、第5図、第6図は第4図 の一部分の説明図である。

図中、100は撮像部、1は色分解プリズム、2は射出面、3 aはフイルタ、3 bはフイルタ3 aの射出面、4は固体撮像素子、5 a, 5 b, 1 0 aは金属片、6 は標準ハンダ層、7はハンダ接合部材、8 は防塵枠、8 aは光学部材、9 bは光学部材 9 aに設けた穴部、10 bは金属部 10 aに設けたネジ部である。

